

東堀橋 ひがしほりばし ● Higashihori-bashi
〈東横堀川〉



東堀橋は、東横堀川の下流付近の瓦屋橋の北側に架かる橋。

この橋の歴史は東横堀川に架かる橋の中ではかなり新しく、第一次都市計画事業に基づき、周防町通（現在はアメリカ村のメイン通りやヨーロッパ通りとしても知名度がある）が市道堀江玉造線として拡幅整備された際の、昭和11（1936）年に鋼製のアーチ橋として架けられた。橋が架かったことにより、玉造と九条が一本の道路で結ばれた。

現在の橋は、平成6（1994）年に改修整備されたもの。この橋も東横堀川全体の景観に配慮した造りになっており、橋柱の照明灯などもレトロな雰囲気のある橋になっている。

